飛騨市小規模事業承継等促進補助制度

目的

市内の事業者間による円滑な事業承継やM&Aを支援することにより、市の経済基盤の維持及び経済の活性化を図ります。

対象者条件

市内にて営業する店舗又は事務所を有する法人で、次の条件をすべて満たしている商業者。

- ・先代経営者が市内で5年以上事業を営んでいること。
- 後継者が65歳以下であること。
- 過去3年間に企業立地促進条例、起業化促進補助金交付要綱、宿泊施設立地促進補助金交付要綱、 中心市街地店舗拡大促進補助金交付要綱、空き店舗等賃貸物件改修事業補助金交付要綱、起業化奨 励金交付要綱に基づく補助金等の交付を受けていないこと。
- ・先代経営者、後継者ともに市税等の滞納がないこと。

助成内容

補助対象事業	補助対象経費	補助率・限度額	申請回数
小規模事業承継	事業承継に係る次に掲げる	(1) 事業承継(※1)	同一事業の事業
促進補助事業	費用。	補助対象経費の3分の2以内の額(千円)	承継につき1回
	(1) 建物改修費用	未満の端数がある場合は、その端数を切	限りとする。
	(2) 物品の搬出、搬入、処	り捨てた額)とし、50万円を限度とする。	
	分費用	(2) M&A (%2)	
	(3) コンサルティング費用	補助対象経費の3分の2以内の額(千円)	
	(4) 登記費用	未満の端数がある場合は、その端数を切	
	(5) その他市長が必要と認	り捨てた額)とし、100万円を限度とす	
	めるもの	నె.	

- ※1 中小企業者がその親族又は役員、使用人、従業員、構成員にその事業を引き継ぐ場合。
- ※2 事業承継に定める者以外の第三者に引き継ぐ場合。

申込み方法

- ・事業着手前(事業経費の事前支払も含む)に、商工課窓口にご相談ください。
- ・申請に際して古川町商工会、神岡商工会議所、飛騨市ビジネスサポートセンター何れかの事業承継等 支援証明書が必要となります。